



消火設備凍結！？

__西日本防災システム

2019 02 11

原発で(現在停止中)消火設備が凍結!!!

NBS 119

北海道電力泊原子力発電所1、2号機で、消火ポンプの補助設備が凍結し、少なくとも6時間にわたり使用できない状態になっていたと発表しました。消火本ポンプには影響はなかったようです。補助設備を温める暖房器具の故障が原因とみられるそうです。

不具合が発生したのは、消火ポンプの水圧を保つための補助加圧水ポンプで、社員がパトロール中に発見したそうです。消火加圧水ポンプが入っている部屋の温度は、寒波の影響もあり -5度まで下がっていたそうですが、この部屋に設置されている暖房器具が1日から故障していたにもかかわらず、修理が完了していなかったそうです。

北海道電力広報部は、「他の部屋の暖房は稼働しており、伝熱効果で凍結は発生しないと見込んでいたが、見通しが甘かった。再発防止策を徹底する」とのことです。

文面から判断しますと、恐らく本ポンプではなく、ブースターポンプの凍結なのですが、同じ環境に本ポンプが据えられているはずですから、「これで良かったなー」では決して済まないミスだとわたくしは思います...



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

